

2024年12月5日

## 松山市民病院で乳癌の治療を受けた患者さんへ

### 【医学系研究に関するお願い】

松山市民病院 病理診断科では「**機械学習ソフトウェアを用いた乳腺病理の自動診断に関する多施設共同研究**」という臨床研究を行っています。この研究の目的は、通常の診療で使用した過去の組織検体と診断記録を用いて、新しい診断法の有用性を検証することです。

そのため、これまでに原発性乳癌の診断や手術を受けた患者さんの、病理標本（生検や手術）と診療録を使用させていただきたいと考えております。

このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の指針により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記「お問い合わせ先」へご連絡ください。

- この研究は、松山市民病院 医療・臨床研究倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：2024年12月1日 ~ 2025年12月31日

対象調査期間：2023年1月1日 ~ 2024年10月31日

- 今回の研究対象は、上記期間に**原発性乳癌の診断や手術**を受けられた患者さんの、病理組織検体とカルテデータです。過去の検体やデータを使用するため、新たな検査や費用負担、身体的リスクが生じることはなく、患者さんやご家族への謝礼等もありません。
- データの匿名化を行い、個人情報厳重に管理します。名前や生年月日など個人を特定するような情報は、扱いません。研究成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、それぞれの患者さんに結果をお伝えすることはありません。
- Medmain 株式会社（福岡市）・Visiopharm A/S (Denmark) の開発したソフトウェアが、組織分類やバイオマーカー判定について、病理専門医と同等の診断結果を得られるかどうか検証します。その過程で、匿名化されたデジタル標本を各企業と共有します。
- 新規診断手法の商品化に繋がる可能性があります。金銭の供与を受けるものではありません。この研究は、四国がんセンター臨床研究推進部の研究費で行います。

今回のデータ使用に同意をいただけない場合には、お手数ですが下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。この同意の有無が、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】松山市民病院 病理診断科 部長

研究責任者：飛田 陽

TEL：089-943-1151(代), FAX：089-947-0026(代)